

さんようおのだ
銀 麗

第64号
【令和3年1月】

編集・発行／

公益社団法人山陽小野田市

シルバー人材センター

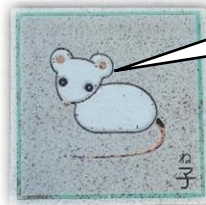
☎ 0836-84-0448

FAX 0836-84-0667

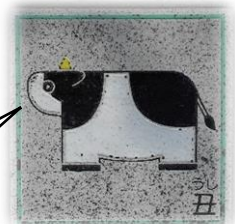
e-mail sanyo-onoda@sjc.ne.jp



連合会安全パトロール
竜王山配水池(令和2年10月23日)



干支の
引継ぎしまチュー。



引き受け
モウーした。

新年のご挨拶

理事長 藤本賢揮



謹んで新春のお慶びを申し上げます

明けましておめでとうございます。会員の皆様方におかれましては、ご家族共々すがすがしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

平素は、市当局をはじめ関係機関、事業所、市民の皆様方には格別なご理解とご協力を賜っておりますことに対し、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年は新型コロナという新たなウイルスにより世界中が混乱に陥っており、わが国においても医療体制のひっ迫や崩壊が危惧されているところです。山陽小野田市においても11月末現在で68人の感染者を記録しているところですが、幸いながら会員の皆様の感染については、現在のところ報告を受けておりません。適切な対策をされていることと思いますが、特に、高齢者については重症化リスクが高いと言われておりますので、これからも感染防止対策については十分注意していただきたいと思っております。こうした状況の中、今年度11月末現在の事業実績は、会員数456人（対前年度44人の減）、請負金額累計約1億2883万円（対前年度935万円の減）、派遣契約金額累計2143万円（対前年度816万円の減）となっております。会員数、事業収入ともに落ち込みが大きく、たいへん厳しい状況と言えます。コロナ禍の影響は今後しばらく続くと考えますが、加えて、令和5年10月か

らの適格請求書等保存方式（いわゆるインボイス制度）が導入されることに伴い、現在、シルバー配分金に係る消費税についての取扱がどのようになるのか不透明な状況です。仮に原則どおりとすると、配分金に含まれる消費税については、ほとんどの会員の皆様は免税の個人事業主になると考えられますので、会員の皆様からシルバー人材センターへの適格請求書等の発行はできないため、シルバー人材センターから会員の皆様方へ消費税を預けたとはみなされず、令和8年9月まではその20%、また、その後、令和11年9月までは50%との経過措置はあるものの、同年10月からは全額を納税しなければなりません。これはシルバー事業運営のための事務費に相当する額のため、事業運営が困難となるおそれがあります。引き続きであろうコロナ禍の、また、経営環境の厳しい時代を乗り切れるよう、今後も国の動向や収支状況等を注視しながら役職員一丸となって事業運営に努めてまいりますので、シルバー人材センターの理念「自主・自立・共働・共助」を念頭に、ともに頑張りましょう。

結びに、会員の皆様方のご多幸とますますのご活躍を祈念し、年頭のご挨拶といたします。

謹賀新年

理事長 藤本賢揮
 常務理事 藤村安彦
 理事 長田浩
 理事 小野山雅和
 理事 甲斐隆之
 理事 篠原孝允
 理事 谷川百枝

理事 田原澄江
 理事 伯野憲治
 理事 山本洋吾
 監事 植村豪
 監事 福田好孝
 事務局長 藤村安彦
 総務係長 尾山章子

業務係長 丸田敦雄
 職員 梶山義彦
 職員 松吉勉
 職員 大森未南
 職員 板倉葉子
 職員 野原由理子

令和2年をふりかえる

1月

9日 第4回スマホ教室／当センター



15日 同一労働同一賃金派遣担当者会議／山口市

23日 第5回スマホ教室／当センター

24日 高齢者向け就職支援セミナー及び合同面接会／宇部市

30日 第4回派遣事業衛生委員会／当センター

2月

4日 連合会事務局長会議／山口市

5日 第6回スマホ教室／当センター

7日 草刈班業務改善会議／当センター

13日 連合会理事会／山口市

18日 家事援助研修会／山口市



20日 第7回スマホ教室／当センター

26日 会計・経理担当者研修会／山口市

3月

5日 第8回スマホ教室／当センター（新型コロナウイルス感染症の拡大防止（以下「コロナ対応」という。）のため中止）

17日 第6回理事会／当センター

4月

22日 監査／当センター

24日 第1回理事会／当センター

5月

21日 連合会監事監査／山口市

28日 第1回派遣衛生委員会／当センター

29日 定時総会（コロナ対応のため委任状又は議決権行使書の提出を推奨）・第2回理事会／当センター



6月

8日 連合会理事会／山口市

10日 刈払機取扱安全衛生教育／下関市

18日 連合会事務局長会議／山口市

23日 連合会定時総会・連合会理事会／山口市



25日 全シ協定時総会／東京都（コロナ対応のため要請に応じて議決権行使書提出）

7月

1日 安全・適正就業強化月間（～31日）

15日 NRI 社会情報システムユーザー研修会／山口市（コロナ対応のため中止）

16日 第2回派遣衛生委員会／当センター

20日 連合会事業委員会／山口市

27日 からだ測定会（～28日）／山口銀行
小野田駅前支店



8月

- 11日 NRI 顧客セミナー（～10/30、**アーカイブ配信**）
- 18日 市長・市議会議員長への要請行動／市役所
- 25日 第3回理事会／当センター
- 27日 市交通安全対策協議会幹事会／市役所
（**コロナ対応のため中止**）

9月

- 10日 連合会主催「剪定講習会」（～11日）／
市民館ほか（**コロナ対応のため中止**）
- 16日 連合会理事会／山口市
- 17日 第3回派遣衛生委員会／当センター
- 29日 連合会主催「刈払機取扱講習」／宇部市



10月

- 1日 シルバー人材センター事業普及啓発促進月間（～31日）
- 9日 県学事文書課立入検査／当センター、
会員拡大・就業開拓担当者会議（～13日）／東京都（**オンライン**）、連合会
主催「シニアライフ講座」／宇部市



13日 連合会事務局長会議／山口市

16日 シルバーボランティア活動／市内数箇所



▲市民館周辺道路清掃



▲厚狭駅周辺道路清掃



▲植生駅周辺道路清掃



▲学校施設の剪定



▲厚陽保育園の草刈



▲高千帆児童館の草刈

23日 連合会安全パトロール／市内2箇所



27日 第4回理事会／当センター

11月

6日 連合会主催「暮らしを豊かにするお片づけセミナー」／商工センター



9日 指定管理選定委員会／市役所

16日 適正就業担当者会議（～18日）／東京都（オンライン）

18日 理事長杯グラウンドゴルフ大会／厚狭川河畔寝太郎公園ゆめ広場



25日 シルボンヌ全国大会／東京都（ライブ配信）

28日 からだ測定会／おのだサンパーク



12月


3日 働く高齢者のための安全衛生管理セミナー／山口市

4日 派遣元責任者講習／福岡市



- 10日 同一労働同一賃金セミナー／商工センター
 11日 福祉・家事援助サービス担当者会議
 (～15日)／東京都(オンライン)
 23日 第5回理事会／当センター

会員のひろば(俳句・川柳)

 埴生 一お

- ・ コンコン 梅の古木に コゲラニ羽
- ・ ウラウララ 留守電切るは 猫のこと
- ・ 止めやまぬ コロナ感染 ナタネ梅雨
- ・ コロナの禍 外出自粛 花は咲く
- ・ 長雨や 外出自粛 コロナ肥

事務局人事異動

退職

まる がみ たけ し
丸 上 岳 志 (令和2年9月30日付け)

平成29年4月から指定管理担当として、市内の多くの公園施設を維持・管理・整備し、たくさんの方々に気持ちよく利用していただけたのではないかと自負しています。また、新たな試みとして、季節ごとに花だよりをシルバー人材センターのホームページにアップすることもできました。会員の皆さまのご協力の下、楽しく仕事をさせていただき、ありがとうございました。今後は、一会員として皆さまと楽しく仕事ができればと思います。

なお、担当業務は、丸田業務係長に引き継ぎましたので、引き続きよろしくお願いいたします。

くり はら とく みつ
栗 原 得 光 (令和2年12月31日付け)

平成31年2月からコーディネーター補助として勤務しました。在職中は、会員増強、就業先開拓等を担当し、地域社会におけるシルバー人材センターの存在意義の周知浸透が図れたのではないかと自負しております。会員の皆さまには、受注業務とのマッチング等で、特にお世話になりありがとうございました。会員の皆さまのご健勝とシルバー人材センターの発展を祈念しております。

採用

かじ やま よし ひこ
梶 山 義 彦 (令和2年9月14日付け)



新年明けましておめでとうございます。

昨年9月に当センターに採用され、丸田業務係長の業務(学校等施設管理委任業務、種々請負業務等)を引き継ぎました。毎日、新しいこととの出会いや発見で充実しています。また、徐々にですが仕事にも慣れてきました。会員の皆さまが、今以上に誇りをもって活躍できるシルバー人材センターを目指して努力を続けていきたいと思っておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

編集後記

あけましておめでとうございます。今年もよろしく願い申し上げます。

令和2年は、年明け早々から武漢(中国)で発生した新型コロナウイルスのWHOによる確認と国際的な緊急事態宣言があり、国内でも2月に乗客が感染したクルーズ船の入港、3月の東京五輪等の延期決定等があり、4月には緊急事態宣言も発出されました。また、年末にかけては第3波の感染拡大により医療体制のひっ迫や崩壊が危惧されており、コロナ禍の1年でしたが、この先もまだまだ続きそうです。特に、高齢者では重症化リスクや致死率が高いことに加えて、季節性インフルエンザの流行時期とも重なりますので、今冬は十分な注意が必要ですが、家に閉じこもっているばかりでもフレイル(心身の活力低下)のリスクがあります。注意しながらも社会との関係を維持し、ウイズコロナの時代をしっかりと生き抜いていきましょう。

会報編集委員会

委員長 山本洋吾
 副委員長 田中孝子
 委員 藤村安彦